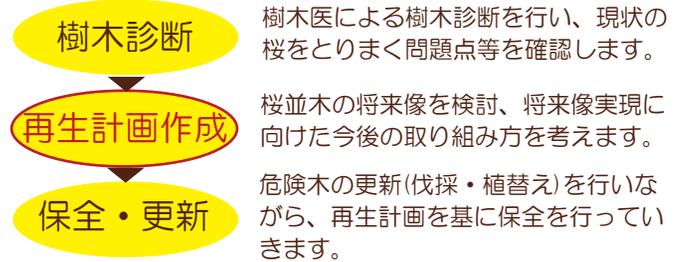


呑川柿の木坂支流緑道及び呑川駒沢支流緑道 桜の現状 サクラ再生実行計画 第2回検討会ニュースレター

目黒区内の公園・緑道・道路緑地等には約2,300本の桜がありますが、老齢化などにより、保全・更新の取組みが必要となっていることから、目黒区では平成27年度から目黒のサクラ保全事業を行っています。今年度は、呑川柿の木坂支流緑道及び呑川駒沢支流緑道のサクラの再生実行計画を作成するため、令和元年8月29日（木）の第1回検討会に引き続き10月23日（水）、心身障害者センターにて第2回検討会を開催しました。

目黒のサクラ保全事業の流れ



呑川柿の木坂支流緑道及び呑川駒沢支流緑道 桜並木の将来像案

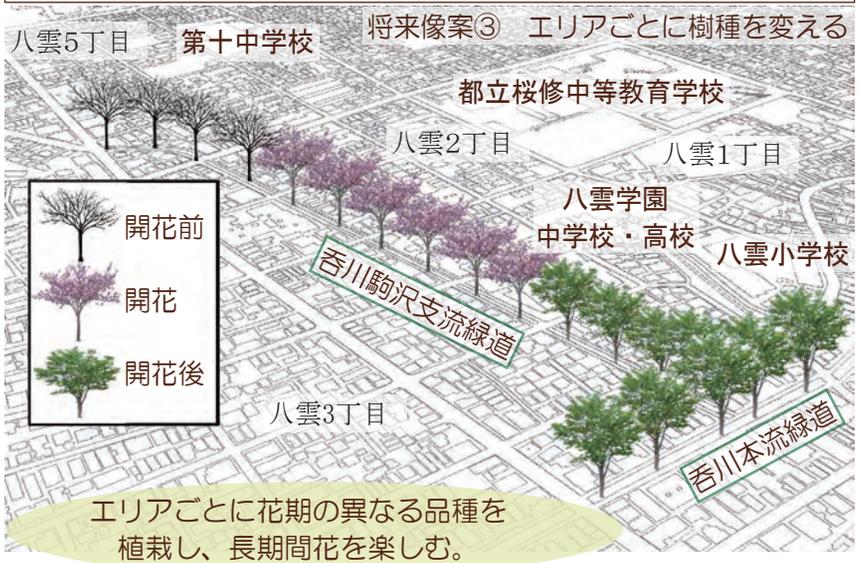
将来像案① 緑道全体で品種を統一する



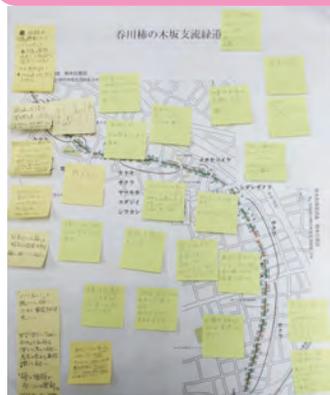
将来像案② 緑道全体を多様な品種にする



検討会の中で提案した将来像の一部を紹介します。



ワークショップの様子



柿の木坂支流緑道及び、駒沢支流緑道の桜並木の将来像について、2班に分かれてワークショップを行いました。

ご意見を記録した付箋紙を、緑道の図面に貼っていただきました。

←当日使用した柿の木坂支流緑道の図面



第2回検討会の主な意見

- 小振りな桜
 - ・全体的に小型の品種に変えていった方がよい。
 - ・大きくなり、真直な樹形の桜にした方がよい。
- 多様な品種の桜
 - ・都内で最も桜の品種が豊富な名所にしたい。
 - ・多様な品種を観察できるようにしたい。
- 同種やソメイヨシノで統一
 - ・同種を群生させて派手にしたい。
 - ・ソメイヨシノの延命を第一に考えてほしい。
- 桜以外の樹種
 - ・桜は本流緑道にもあるので、支流緑道にはいろいろな花木があつてよい。
- その他
 - ・害虫の発生する時期もあるため、いろいろな樹種があつた方がよいのではないかと。
 - ・緑道全体の管理を考えてほしい。
 - ・雑木林エリアに桜を植えてほしい。

○目黒のサクラ基金にご協力をお願いします。

サクラ基金はふるさと目黒の桜のある風景を後世に伝えるための基金です。公園等の桜の保護・植替えなどに活用しています。詳しくは目黒区ホームページをご覧ください。みどり土木政策課までお問い合わせください。

<https://www.city.meguro.tokyo.jp/gyosei/zaisei/kifu/kikin/sakurakin.html>

